

# 平成28年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成27年11月10日

上場取引所

上場会社名 花月園観光株式会社

コード番号 9674 URL <a href="http://www.kagetsuenkanko.co.jp">http://www.kagetsuenkanko.co.jp</a>

代表者 (役職名)代表取締役社長

問合せ先責任者(役職名)執行役員総務部長

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 –

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (氏名) 松尾 嘉之輔

(氏名) 堤 道雄

TEL 045-228-8860

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	475	_	28	_	19	_	12	_
27年3月期第2四半期	_	_	_	_	_		_	-

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 12百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期 27年3月期第2四半期	0.69 —	<u> </u>

(注)平成27年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率につきましては、連結財務諸表を作成していないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	1,769	972	55.0	55.32
27年3月期	1,922	959	49.9	54.60

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 972百万円 27年3月期 959百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
27年3月期	_	<u> </u>	_	0.00	0.00	
28年3月期	_	_				
28年3月期(予想)				0.00	0.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	驴	営業和	引益	経常和	刊益	親会社株主/ 当期純	に帰属する 利益	1株当たり当期 純利益
通期	百万円	<u> </u>	百万円 —	<u> </u>	百万円 —	<u> </u>	百万円	%	円 銭 —

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の通期連結業績予想は、連結子会社であった株式会社サテライト横浜を平成27年10月1日付で吸収合併したことにより、連結子会社が存在しないため記載しておりません。なお、平成28年3月期の通期個別業績予想は、本表紙(サマリー情報)の3頁目「(参考)個別業績予想」をご覧ください。

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 、除外 —社 (社名) 新規 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 28年3月期2Q 17,666,000 株 27年3月期

28年3月期2Q ② 期末自己株式数 89,555 株 27年3月期 88,235 株 28年3月期2Q 17,577,228 株 27年3月期2Q ③ 期中平均株式数(四半期累計) 17,580,129 株

17,666,000 株

### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四 半期連結財務諸表のレビューの手続は終了しておりません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

#### (参考)個別業績予想

平成28年3月期個別業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日) 当社は、連結子会社であった株式会社サテライト横浜を平成27年10月1日付で吸収合併したことにより、平成28年3月 期第3四半期決算より連結子会社が存在しない「非連結会社」となったため非連結決算に移行いたしました。それに伴 い、平成28年3月期の業績予想について個別の業績予想を開示いたします。

### (%表示は対前期増減率)

	売 上	高	営業和	山益	経常	利益	当期純	]利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	633	63.1	33	△64.9	21	△77.4	16	△82.4	0.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

# 花月園観光㈱(9674)平成28年3月期 第2四半期決算短信(連結)

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀の各種施策の効果もあり、雇用環境の好転、企業 収益の改善等、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループが事業の主体をおく競輪業界におきましては、車券売上高は、わずかに回復の兆しが見られたものの、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、各サテライトの更なる効率的な管理・運営に努め増収を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4億7千5百万円となりました。営業利益は2千8百万円、経常利益は1千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1千2百万円となりました。

なお、前年同四半期は連結財務諸表を作成していないため、比較分析は行っておりません。

また、当社グループは、競輪関連事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

#### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2億3千4百万円(前連結会計年度末 3億3千8百万円)となり前連結会計年度末に比べ1億3百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が1億5百万円減少したことによるものであります。固定資産は15億3千4百万円(前連結会計年度末 15億円8千4百万円)となり、前連結会計年度末に比べ4千9百万円減少いたしました。これは主に減価償却により有形固定資産が3千5百万円減少、のれんの償却が1千6百万円あったことによるものであります。

この結果、総資産は17億6千9百万円(前連結会計年度末 19億2千2百万円)となり、前連結会計年度末に比べ1億5千3百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2億5百万円(前連結会計年度末 3億円)となり前連結会計年度末に比べ9千4百万円減少いたしました。これは主に預り金が7千2百万円、未払消費税等が1千9百万円減少したことによるものであります。固定負債は5億9千1百万円(前連結会計年度末 6億6千2百万円)となり、前連結会計年度末に比べ7千1百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が4千6百万円、長期リース債務が2千2百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、7億9千6百万円(前連結会計年度末 9億6千2百万円)となり、前連結会計年度末に比べ1億6千5百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は9億7千2百万円(前連結会計年度末 9億5千9百万円)となり、前連結会計年度末に比べ1千2百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益が1千2百万円あったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は55.0%となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、連結子会社であった株式会社サテライト横浜を平成27年10月1日付で吸収合併したことにより、連結子会社が存在しないため、平成28年3月期の通期連結業績予想は記載しておりません。

平成28年3月期の通期個別業績予想は、表紙(サマリー情報)の3頁目「(参考) 個別業績予想」をご覧ださい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前連結会計年度については、連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

# 3. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	226, 602	121, 179
売掛金	84, 764	98, 621
その他	27, 131	15, 054
流動資産合計	338, 498	234, 855
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	400, 236	388, 091
構築物(純額)	17, 821	17, 255
土地	443, 206	443, 206
リース資産(純額)	138, 571	118, 624
その他(純額)	9, 616	9, 812
有形固定資産合計	1, 009, 453	976, 990
無形固定資産		
のれん	317, 086	301, 081
その他	7, 868	7, 136
無形固定資産合計	324, 954	308, 217
投資その他の資産	249, 792	249, 153
固定資産合計	1, 584, 200	1, 534, 362
資産合計	1, 922, 698	1, 769, 217
負債の部	1, 022, 000	1,100,211
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	73, 200	97, 050
リース債務	53, 344	44, 519
未払金	62, 463	43, 272
未払法人税等	7, 903	9, 657
未払消費税等	28, 131	8, 780
預り金	74, 807	2, 371
その他	163	132
流動負債合計	300, 013	205, 785
固定負債		200, 100
長期借入金	486, 950	440, 000
リース債務	110, 131	87, 968
繰延税金負債	22, 333	22, 539
退職給付に係る負債	22, 558	22, 558
負ののれん	10, 759	8, 677
その他	10, 142	9, 411
固定負債合計	662, 876	591, 155
負債合計	962, 890	796, 941
純資産の部	302, 030	100, 541
株主資本		
資本金	883, 300	883, 300
資本剰余金	399, 649	399, 649
利益剰余金	$\triangle 330,554$	$\triangle 318, 378$
自己株式	$\triangle 350, 354$ $\triangle 10, 659$	△10, 806
株主資本合計	941, 735	953, 765
その他の包括利益累計額		900, 100
その他の包括利益系計額 その他有価証券評価差額金	10 079	10 E11
	18,072	18, 511
その他の包括利益累計額合計	18, 072	18, 511
純資産合計	959, 808	972, 276
負債純資産合計	1, 922, 698	1, 769, 217

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	475, 573
売上原価	268, 092
売上総利益	207, 481
販売費及び一般管理費	179, 382
営業利益	28, 099
営業外収益	
受取利息	687
受取配当金	982
負ののれん償却額	2, 082
その他	624
営業外収益合計	4, 377
営業外費用	
支払利息	12, 581
持分法による投資損失	851
営業外費用合計	13, 433
経常利益	19, 043
税金等調整前四半期純利益	19, 043
法人税、住民税及び事業税	6, 867
法人税等合計	6, 867
四半期純利益	12, 176
非支配株主に帰属する四半期純利益	_
親会社株主に帰属する四半期純利益	12, 176

# (四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	(単位:千円)
	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	12, 176
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	438
その他の包括利益合計	438
四半期包括利益	12,615
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	12, 615
非支配株主に係る四半期包括利益	_

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

	土 一次21十3月30日/
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	19, 043
減価償却費	35, 907
のれん償却額	16, 005
負ののれん償却額	△2, 082
受取利息及び受取配当金	$\triangle 1,670$
支払利息	12, 581
持分法による投資損益(△は益)	851
売上債権の増減額(△は増加)	△13, 857
未払消費税等の増減額(△は減少)	△19, 351
預り金の増減額(△は減少)	$\triangle$ 72, 435
その他	△7, 249
小計 	△32, 256
利息及び配当金の受取額	1, 500
利息の支払額	△11,589
法人税等の支払額	△5, 852
営業活動によるキャッシュ・フロー	△48, 197
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 2, 149$
差入保証金の回収による収入	324
その他	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,815
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	$\triangle 23, 100$
リース債務の返済による支出	△31, 453
割賦債務の返済による支出	△709
自己株式の取得による支出	$\triangle 146$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△55, 409
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△105, 422
現金及び現金同等物の期首残高	226, 602
現金及び現金同等物の四半期末残高	121, 179
20 mm/s 0 20 mm/s 1 14 15 11 1 1/41/15/10/104	121, 110

### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### (セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

当社グループは、競輪関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。